

4眼ステレオカメラ RoboVision®3 車両検出パッケージ受注開始

—基線長 230mm、検出距離 80m、最大 10 台までの車両検出可能—

この度、株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長：谷口 恒、以下 ZMP)は、4 眼ステレオカメラ RoboVision3 を用いた「RoboVision3 車両検出パッケージ」の受注を開始致します。

現在 ADAS・自動運転開発、またロボット開発において、LiDAR よりも安価に量産が可能なカメラを使用した環境認識が注目されており、特にカメラだけで距離を算出できるステレオカメラが研究開発でも活用されています。

本製品は RoboVision3 のソニー製高感度 CMOS イメージセンサー IMX390 で取得したステレオ画像データを元にディープラーニングにより車両を検出、距離を出力するシステムとなります。

主な機能として検出した車両までの相対位置(検出 ID、X:距離、Y、Z、物体サイズ)情報を出力します。検出可能な距離は 3m~80m で、前走車検出で使用した場合約 80km/h 程度の速度域での活用も可能になります。

本製品は、RoboVision3 と車両検出ソフトウェア、専用 PC で構成され、Ethernet での出力が可能です。ソフトウェアをインストールし、キャリブレーションした状態で納品しますので、納品後すぐに現在開発をしている自動運転システムへの統合や、データ取得を実施してアルゴリズム検証に使用することが可能です。

価格は、RoboVision3 本体と合わせて 290 万円(税抜)で本日より受注を開始し、2021 年 8 月の出荷を予定しております。

なお本製品の具体的な機能や仕様などは 2021 年 7 月 13 日から 15 日まで開催する ZMP World 2021 にて発表致します。

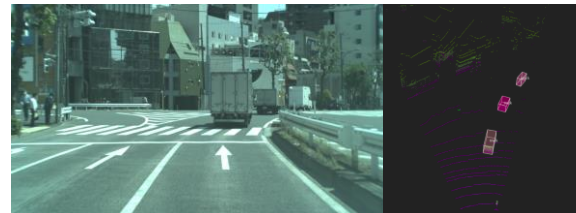
【自動運転用ステレオカメラ RoboVision3 概要】

RoboVision3 は、ソニー製の車載向け高感度 CMOS イメージセンサー「IMX390」を採用し、最大距離 150 メートル、水平画角 110° と長距離で広い視野を持つ 4 眼ステレオカメラです。

IMX390 は HDR と LED 信号のフリッカー抑制の同時処理が可能で、先進運転支援システム (ADAS) や自動運転技術で重要となる「認識」や「判断」の大幅な技術向上が期待できます。



4 眼ステレオカメラ RoboVision3(車載イメージ)



車両検出画像サンプル

(左:ステレオカメラ出力画像、右:検出結果イメージ)



4 眼ステレオカメラ RoboVision3



【価格】

■RoboVision3 本体 150 万円(税抜)
 (ステレオカメラユニット、フレームグラバユニット、ソフトウェア開発環境(SDK))

【オプション製品】

■RoboVision3 PC 60 万円(税抜)
 ■RoboVision3 車両検出パッケージ 140 万円(税抜)
 (パッケージソフトウェア、専用 PC)

【RoboVision3 製品 URL】

<https://www.zmp.co.jp/products/sensor/robovision/robovision3>

【ZMP World 2021 開催概要】

テーマ:『ロボットを社会インフラへ』

ZMP World 2021 (セミナーイベント)

開催日時: 2021 年 7 月 13 日(火)~15 日(木) 10:00~18:00

ZMP World 2021 デモウィーク

開催日時: 2021 年 7 月 19 日(月)~30 日(金) 10:00~18:00

会場: 株式会社 ZMP 小石川オフィス

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-41-10 住友不動産小石川ビル 他

参加費: 無料

イベントページ: <https://www.zmp.co.jp/event/zmpworld2021>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボリユーション事業部

TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



RoboCar® SUV



RoboCar®
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo®Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③『低速自動運転ライフロボットシリーズ』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。